オビヌツズマブ (遺伝子組換え) の

「使用上の注意」の改訂について

一般名	一般名	販売名 (承認取得者)	
販売名	オビヌツズマブ(遺伝子組換	ガザイバ点滴静注 1000 mg(中	
	え)	外製薬株式会社)	
効能・効果	○CD20 陽性の濾胞性リンパ腫		
	○CD20 陽性の慢性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫		
	を含む)		
改訂の概要	「7. 用法及び用量に関連する注意」の項に、CD20 陽性の慢		
	性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫を含む)に対して、		
	ベネトクラクスと併用する際の用法及び用量は、ベネトクラ		
	クスの電子添文を参照する旨の記載を追加する。		
改訂の理由及び調査	未治療の慢性リンパ性白血病(小リンパ球性リンパ腫を含		
の結果	む) 患者を対象に、ベネトクラ	ラクスと本剤を併用投与した臨	
	床試験成績より、上記の併用技	役与の臨床的有用性が認められ	
	たことから、改訂することが適切と判断した。		

【新旧対照表】

下線は変更箇所

改訂前	改訂後	
7. 用法及び用量に関連する注意	7. 用法及び用量に関連する注意	
〈効能共通〉	〈効能共通〉	
7.1~7.2 (略)	7.1~7.2 (略)	
〈CD20 陽性の濾胞性リンパ腫〉	〈CD20 陽性の濾胞性リンパ腫〉	
7.3~7.5 (略)	7.3~7.5 (略)	
〈CD20 陽性の慢性リンパ性白血病(小	〈CD20 陽性の慢性リンパ性白血病(小	
リンパ球性リンパ腫を含む)	リンパ球性リンパ腫を含む)	
7.6 アカラブルチニブを 28 日間投与し	7.6 アカラブルチニブとの併用の場合	
た後に本剤の投与を開始すること。	には、アカラブルチニブを 28 日間投与	
	した後に本剤の投与を開始すること。	
7.7~7.8 (略)	7.7~7.8 (略)	
(新設)	7.9 ベネトクラクスと併用する際の用	
	<u>法及び用量は、ベネトクラクスの電子</u>	
	<u>添文を参照すること。</u>	